



Cisco Networking Service セキュリティ拡張

Cisco Networking Service セキュリティ拡張機能は、SOAP メッセージフォーマットを使用して送信者のクレデンシャルを認証することにより、Cisco Networking Service メッセージのセキュリティを向上します。

- [機能情報の確認, 1 ページ](#)
- [Cisco Networking Service セキュリティ拡張について, 2 ページ](#)
- [Cisco Networking Service セキュリティ拡張の設定方法, 3 ページ](#)
- [Cisco Networking Service セキュリティ拡張の設定例, 4 ページ](#)
- [その他の関連資料, 4 ページ](#)
- [Cisco Networking Service セキュリティ拡張の機能情報, 5 ページ](#)

機能情報の確認

ご使用のソフトウェアリリースでは、このモジュールで説明されるすべての機能がサポートされているとは限りません。最新の警告および機能情報については、『[Bug Search Tool](#)』およびご使用のプラットフォームとソフトウェアリリースに対応したリリースノートを参照してください。このモジュールに記載されている機能の詳細を検索し、各機能がサポートされているリリースのリストを確認する場合は、このモジュールの最後にある機能情報の表を参照してください。

プラットフォームのサポートおよびシスコソフトウェアイメージのサポートに関する情報を検索するには、[Cisco Feature Navigator](#) を使用します。[Cisco Feature Navigator](#) にアクセスするには、www.cisco.com/go/cfn に移動します。[Cisco.com](#) のアカウントは必要ありません。

Cisco Networking Service セキュリティ拡張について

Cisco Networking Service セキュリティ拡張

Cisco Networking Service メッセージは、ユーザ名とパスワードが認証される Cisco Networking Service SOAP メッセージ構造を使用するように設定できます。

認証、許可、アカウントिंग（AAA）が設定されている場合は、Cisco Networking Service SOAP メッセージは AAA で認証されます。AAA が設定されていない場合は、認証は行われません。下位互換性のために、Cisco Networking Service は既存の非 SOAP メッセージフォーマットをサポートし、それに応じてセキュリティなしで応答します。

Cisco Networking Service セキュリティ拡張をオンにするには、**cns aaa authentication** コマンドが必要です。このコマンドは、Cisco Networking Service メッセージが AAA セキュリティを使用しているかどうかを判断します。**cns aaa authentication** コマンドが設定されている場合は、デバイスへの着信 SOAP メッセージはすべて AAA によって認証されます。

Cisco Networking Service トラストッドサーバ

個別の Cisco Networking Service エージェントまたはすべての Cisco Networking Service エージェントのトラストッドサーバを指定するには、**cns trusted-server** コマンドを使用します。セキュリティ違反を回避するために、Cisco Networking Service エージェントがメッセージ受信できるトラストッドサーバのリストを作成できます。リストにないサーバに接続しようとする、エラーメッセージが表示されます。

Cisco Networking Service エージェントが、特定の Cisco Networking Service エージェントのコマンドラインで明示的に設定されていないサーバアドレスに応答をリダイレクトするときの Cisco Networking Service トラストッドサーバを設定します。たとえば、Cisco Networking Service EXEC エージェントにはサーバを 1 つ設定できますが、設定したサーバを無効にする Cisco Networking Service イベントバスからメッセージを受信します。この新しいサーバアドレスは明示的に設定されたものではないため、トラストッドサーバではありません。この新しいサーバアドレスに **cns trusted-server** コマンドが設定されていない場合、Cisco Networking Service EXEC エージェントがこの新しいサーバアドレスに接続しようとする、エラーが生成されます。

Cisco Networking Service セキュリティ拡張の設定方法

Cisco Networking Service トラステッドサーバの設定

手順の概要

1. **enable**
2. **configure terminal**
3. **cns trusted-server {all-agents | config | event | exec | image} name**
4. **cns message format notification {version 1 | version 2}**
5. **cns aaa authentication authentication-method**

手順の詳細

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 1	enable 例： Device> enable	特権 EXEC モードをイネーブルにします。 • パスワードを入力します（要求された場合）。
ステップ 2	configure terminal 例： Device# configure terminal	グローバルコンフィギュレーションモードを開始します。
ステップ 3	cns trusted-server {all-agents config event exec image} name 例： Device(config)# cns trusted-server event 10.19.2.5	指定されたホスト名または IP アドレスの Cisco Networking Service トラステッドサーバを指定します。
ステップ 4	cns message format notification {version 1 version 2} 例： Device(config)# cns message format notification version 1	Cisco Networking Service デバイスからの通知メッセージのメッセージフォーマットを設定します。 受信したメッセージは、設定したメッセージフォーマットに準拠していなければ拒否されます。 非 SOAP メッセージフォーマットを設定するには、バージョン 1 を使用します。SOAP メッセージフォーマットの場合はバージョン 2 を使用します。

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 5	cns aaa authentication <i>authentication-method</i> 例 : Device(config)# cns aaa authentication method1	Cisco Networking Service AAA オプションをイネーブルにします。 (注) 認証方式を AAA 内に設定する必要があります。

Cisco Networking Service セキュリティ拡張の設定例

例 : Cisco Networking Service トラステッド サーバの設定

```
enable
configure terminal
cns trusted-server event 10.19.2.5
cns message format notification version 2
cns aaa authentication method1
```

その他の関連資料

関連資料

関連項目	マニュアル タイトル
Cisco IOS コマンド	『 Cisco IOS Master Commands List, All Releases 』
Cisco Networking Service コマンド : コマンド構文の詳細、コマンドモード、コマンド履歴、デフォルト設定、使用上の注意事項、および例	『 Cisco IOS Cisco Networking Services Command Reference 』
Cisco Networking Service 設定エンジン (CE)	『 Cisco CNS Configuration Engine Administrator Guide, 1.3 』

シスコのテクニカル サポート

説明	リンク
シスコのサポートおよびドキュメンテーション Web サイトでは、ダウンロード可能なマニュアル、ソフトウェア、ツールなどのオンラインリソースを提供しています。これらのリソースは、ソフトウェアをインストールして設定したり、シスコの製品やテクノロジーに関する技術的問題を解決したりするために使用してください。この Web サイト上のツールにアクセスする際は、Cisco.com のログイン ID およびパスワードが必要です。	http://www.cisco.com/cisco/web/support/index.html

Cisco Networking Service セキュリティ拡張の機能情報

次の表に、このモジュールで説明した機能に関するリリース情報を示します。この表は、ソフトウェア リリース トレインで各機能のサポートが導入されたときのソフトウェア リリースだけを示しています。その機能は、特に断りがない限り、それ以降の一連のソフトウェア リリースでもサポートされます。

プラットフォームのサポートおよびシスコソフトウェアイメージのサポートに関する情報を検索するには、Cisco Feature Navigator を使用します。Cisco Feature Navigator にアクセスするには、www.cisco.com/go/cfn に移動します。Cisco.com のアカウントは必要ありません。

表 1 : Cisco Networking Service セキュリティ拡張の機能情報

機能名	リリース	機能情報
Cisco Networking Service セキュリティ拡張	Cisco IOS XE Release 3.8S 12.4(9)T 12.2(33)SRA	Cisco Networking Service セキュリティ拡張機能は、SOAPメッセージフォーマットを使用して送信者のクレデンシャルを認証することにより、Cisco Networking Service メッセージのセキュリティを向上します。 この機能により、 cns aaa authentication 、 cns message format notification の各コマンドが導入または変更されました。

